

日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2020. 2. 20 NO. 267

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話080-5531-8236

区議会控室 3312-2111(内)2319 FAX 3312-2610



第一回定例会 一般質問

温暖化対策抜本的強化へ 具体的提案

2月17日、区議会本会議で、気候変動への対応と、ジェンダー平等について質問しました。今週は、気候変動への対応について報告します。

2050年度CO2排出量実質ゼロに「しっかりと取り組んでいく」

地球規模での気候変動が世界的に大問題になっています。豪雨の連続発生や台風の巨大化も温暖化の影響と指摘され、東京の温暖化は都市化による上昇と重なるために、世界平均より2度も上昇。命と安全に直結する問題です。

しかし、杉並区は、温室効果ガス削減の明確な目標を持っていないという驚くべき事態です。

私は、まず、気候変動に対する区の認識と基本姿勢を質しました。

区は「区民生活に直結する」問題であり「区民等に危機感を実感できるような」啓発活動をはかっていくと答弁しました。

さらに、東京都が打ち出した「2050年度にCO2排出量実質ゼロ」の目標に、区としても取



り組むべきとの質問には、「区民や事業者とも連携をはかりながら、しっかりと取り組んでまいります」と答弁しました。

私の9提案に「検討」「研究」していくと答弁

続いて、私は、分野別にもCO2削減目標をもつて取り組むべきと質問。区は、「次期の削減目標設定にあたっては、部門別目標の設定等についても検討してまいります」と答えました。

再生可能エネルギーの創エネについては、「今後の計画改定において更なる確保をめざす」、地方都市と連携したバイオマス、水力発電等も「情報を収集し研究」と答弁しました。

温室効果ガス削減の具体的削減提案については、9提案について、今後「検討」「研究」していくと答弁しました。(詳細は裏面参照)

新型コロナウイルス感染症に関する相談窓口

風邪症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いたり、強いだるさや息苦しさがあり、新型コロナウイルス感染症を疑われる方(※高齢者や基礎疾患等のある方は、上の状態が2日程度続く場合)

杉並区 帰国者・接触者電話相談センター

電話 3391-1299 平日 午前9時～午後5時

上記以外の時間帯は

都・特別区合同電話相談センター

電話 5320-4592

平日 午後5時～翌日午前9時

土・日・祝日は終日(24時間)

新型コロナウイルス感染症に関する

一般的な電話相談は

杉並保健所保健予防課 電話 3391-1025

または各保健センター

荻窪保健センター 電話 3391-0015

平日 午前8時30分～午後5時(土・日・祝日除く)

お困りごと、ご相談は、上記連絡先まで、お気軽にお電話ください

CO2削減へ

| 私の提案 | 区の答弁 |
|---|--|
| 他区で取り組んでいるカーボンオフセット（※）は、杉並区でも参考にできるのではないかと。 | CO2排出量削減の有効策の一つと認識しており、研究していく。 |
| 低炭素化推進機器助成（※）の普及促進等、家庭部門での温室効果ガスの削減をどう進めるのか。 | 低炭素化推進機器の設置は、環境への関心を高める効果もある。助成は今後も継続していく。 |
| 住宅用エネルギーHEMS、ゼロエネルギーハウス、雨水の貯水・利用設備の助成制度の検討を求める。 | 雨水タンクは来年度から助成予定。今後も区民ニーズや補助効果等、不断の見直しを行っていく。 |
| マンション共用部分のLED化助成、マンション管理組合への省エネコンサルタント派遣を求める。 | ニーズや他の低炭素化推進機器に対する助成との効果を比較しながら研究していく。 |
| 家庭での省エネ取組効果について、わかりやすい情報提供の強化を提案するが、いかがか。 | 今後更に工夫して数字等も活用し、わかりやすい周知に努めていく。 |
| 他区では、省エネ診断に基づき商店が機器を更新する際の費用の一部助成を実施している。検討を。 | 他自治体での取組なども参考にしながら、より効果的な事業等について研究していく。 |
| 商店に対する省エネ機への支援、省エネに積極的な事業者に対する認定制度を提案する。 | 先行自治体の状況等、研究していく。 |
| トラック、バス、タクシーなどの事業者に対し、低公害車への切り替えや、運転の改善を求めよ。 | 機会をとらえて業界団体へ要請を行っていく。 |
| 電気自動車の充電設備など、条件整備に区が取り組むことを求める。 | 区が設置している急速充電器は1か所、都公社1か所、民間15か所。適切な対応策を検討していく。 |

※カーボンオフセット 区有林・区民林などを確保し、区民の自然体験、環境交流などの事業を展開するとともに、その森林で吸収するCO2とオフセット・相殺する。

区が行っている低炭素化推進機器助成（一部）



太陽光発電システム



家庭用燃料電池（エネファーム）



自然冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）

問い合わせ先：杉並区役所 環境課 環境活動推進係 西棟7階

午前 8時30分～午後5時（祝日・年末年始を除く 月～金）

TEL 03-3312-2111 FAX 03-3312-2316 内線：3704・3705